

〔2〕受験資格

選考区分には、一般選考のほか、障害者特別選考やその他の特別選考があり、次の【共通受験資格】と【個別受験資格】の両方を満たすことによってそれぞれの選考区分を選択できます。

【共通受験資格】

(1) 次のいずれかに該当する人

- ・ **昭和58年4月2日以降**に出生した人
- ・ 昭和47年4月2日～昭和58年4月1日に出生した人で、**令和4年3月31日現在**において過去に**3年（36月）以上の勤務実績**を有する人
 - ※国立学校、奈良県以外の公立学校及び私立学校での勤務実績については、**出願時に実績を証明する書類の提出**が必要です。提出が確認されるまでは、受験票を送信することができません。（奈良県内の公立学校における勤務実績についても一部証明が必要な場合がありますが、その際は奈良県教育委員会事務局より連絡します。）
- ・ 昭和38年4月2日～昭和47年4月1日に出生した人で、**任期の定めのない奈良県公立学校栄養職員**として、**令和4年3月31日現在**において過去に**3年（36月）以上の勤務実績**を有する人

勤務実績（月数）の計算方法

ア 対象

国立及び公立**学校**の教諭、私立**学校**の正規の教員、奈良県公立**学校**常勤講師（教諭普通免許状所有を条件に任用される市町村費の常勤講師を含む。ただし、市町村費の任用条件については各自で市町村に確認してください。）及び実習助手（臨時的任用を含む。）

※栄養教諭：上記に加えて奈良県公立学校栄養職員も含まれます。

実習助手：上記に加えて寄宿舎指導員（臨時的任用を含む。）も含まれます。

※幼稚園、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、大学校等での正規の教員としての勤務経験、及び民間企業等での勤務経験は対象外です。

イ 計算方法

- ・ 非常勤職員の期間を除きます。
- ・ 育児休業・休職・停職の期間は除算します。
- ・ 1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。ただし、通算後の残り日数が15日以上の場合も1月とみなします。

(2) 受験する校種・教科等の教諭普通免許状を所有（令和5年3月31日までに取得見込を含む。）し、所有する免許状が令和5年4月1日現在有効かつ同日から公立学校教諭として勤務することができる人

ただし、実習助手・寄宿舎指導員及び社会人特別選考を受験する場合は、教諭普通免許状の有無は問いません。

※実習助手・寄宿舎指導員

理科の実験・実習に関する実務経験又は技術を有すること、又は特別支援学校における幼児・児童・生徒の日常生活の世話、生活指導及び学習の支援に関する実務経験を有することが望ましい。

※社会人特別選考（合格後に特別免許状の申請が必要）

受験する教科の教諭普通免許状を所有しない場合は、教科に関する専門的な知識、経験又は技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている人

(3) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人

(4) 県内どこにでも勤務できる人

【個別受験資格】

選考区分	資格要件等
一般選考	【共通受験資格】の要件
<p>教職経験 特別選考 (実習助手・ 寄宿舎指導員 志望者を除く)</p>	<p>次の1, 2どちらかの条件を満たす人</p> <p>1 国立及び公立(奈良県以外)学校の任期を付さない現職教諭、又は私立学校の任期を付さない正規の現職教員で令和4年3月31日現在3年(36月)以上の勤務実績(育児休業・休職・停職の期間は除算)を有し、令和5年3月31日までは現職で、同年4月1日から奈良県で公立学校教諭として勤務することができる人。ただし、出願時に勤務実績と現職であることが確認できる証明書類の提出が別途必要です。</p> <p>2 奈良県内公立学校常勤講師(教諭普通免許状所有を条件に任用される市町村費の常勤講師、又は学校栄養職員を含む。)及び実習助手(臨時的任用を含む。)として直近5年間(平成29年4月1日～令和4年3月31日)で通算3年(36月)以上の勤務実績を有する人。原則、奈良県内の公立学校における勤務についての在職証明等の提出は必要ありませんが、一部必要な場合があります。その際には個別に教育委員会より連絡します。</p> <p>※奈良県の現職教諭は、教職経験特別選考の対象者ではありません。 ※幼稚園、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、大学校等での勤務経験は、上記1, 2の勤務経験には含みません。</p>
<p>小学校 英語教育推進 特別選考</p>	<p>小学校の受験者で、次の1, 2いずれかに該当する人</p> <p>1 小学校と、中学校外国語(英語)又は高等学校外国語(英語)の教諭普通免許状を共に所有(令和5年3月31日までに取得見込を含む。)している。</p> <p>2 小学校の教諭普通免許状を所有(令和5年3月31日までに取得見込を含む。)し、出願時点で16頁の加点申請一覧表中のIのいずれかの資格を取得している。</p> <p>資格を証明できる書類の写しを、別途郵送(5月20日(金)の消印有効)により提出してください。</p> <p>※小学校英語専科担当を募集するものではありません。学級担任及び英語(外国語活動)以外の教科も担当します。</p>
<p>義務教育学校 特別選考</p>	<p>次の1, 2いずれかに該当する人</p> <p>1 小学校の受験者で中学校(音楽・美術・技術・家庭)のいずれかの教諭普通免許状を共に所有(令和5年3月31日までに取得見込を含む。)し、次の①及び②の業務に大きな関心・意欲があること。 ①義務教育学校前期課程に勤務(担任等の業務を含む。)しながら、後期課程での指導を担当すること。 ②小学校に勤務しながら、兼務により、近隣中学校で教科指導を行うこと。</p> <p>2 中学校の数学・理科・外国語(英語)のいずれかの受験者で、小学校の教諭普通免許状を共に所有(令和5年3月31日までに取得見込を含む。)し、次の①及び②の業務に大きな関心・意欲があること。 ①義務教育学校後期課程に勤務(担任等の業務を含む。)しながら、前期課程での指導を担当すること。 ②中学校に勤務しながら、兼務により、近隣小学校で教科指導を行うこと。</p> <p>資格を証明できる書類の写しを、別途郵送(5月20日(金)の消印有効)により提出してください。</p> <p>※この選考は、義務教育学校のみ勤務する人を募集するものではありません。また、他校種での教科指導を必ず担当するとは限りません。 ※2次試験においては、当該特別選考受験者(同一校種、同一教科受験者)のみで合否判定をしたのち、他の選考受験者(同一校種、同一教科受験者)と併せて合否判定を行います。</p>

<p>中学校・高等学校 英語教育推進 特別選考</p>	<p>出願時点において、下記の資格のうちいずれかを取得している人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定（日本英語検定協会）1級 ・TOEFL（国際教育交換協議会）PBT600点以上、若しくは同CBT250点以上、同iBT100点以上 ・TOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）860点以上 <p>資格を証明できる書類の写しを、別途郵送（5月20日（金）の消印有効）により提出してください。</p>
<p>社 会 人 特 別 選 考</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校外国語（英語）を受験する場合 次の条件を満たす人 <ul style="list-style-type: none"> ・大学を卒業又は大学院を修了している。 ・日本語以外を母語とする国・地域の出身者で、日本の研究施設や民間企業、英語教育関係等での勤務実績がある。 ・教員の職務を行う上で必要とされる日本語能力を有している。 ※日本国籍を有しない人を採用する場合は、任用の期限を付さない講師（常勤）とします。 ※採用後は、原則として国際高校での勤務を予定しています。 2 高等学校福祉を受験する場合 次の条件を満たす人 <ul style="list-style-type: none"> ・看護師の免許を所有し、国公立及び民間病院・保健所等において、正規職員として3年以上の勤務実績を有している。 3 高等学校農業、工業（建築・機械）、商業を受験する場合 次の条件を満たす人 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校、大学を卒業又は大学院を修了し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業（教育事業を除く）、官公庁等（公立学校を除く）に、3年以上の勤務実績を有している。 4 高等学校のその他（上記1～3以外）の教科・科目を受験する場合 次の条件を満たす人 <ul style="list-style-type: none"> ・大学を卒業又は大学院を修了し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業（教育事業を除く。）、官公庁等（公立学校を除く。）に、3年以上の勤務実績を有している。 <p>社会人特別選考の受験資格要件としての勤務実績（令和4年3月31日までの常勤のみが対象）には、受験する教科に関係する大学院や博士課程での在籍期間も含めることができます。2次試験に合格した場合にのみ、最終学歴となる学校や大学の卒業証明書及び、在学・在職・勤務証明書等（A4判、様式自由）の提出をしていただきます。</p>
<p>障 害 者 特 別 選 考</p>	<p>出願時点において、身体障害者手帳（1～6級）、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳（以下障害者手帳等という。）のいずれかの交付を受けている人</p> <p>試験内容・日時・会場等は原則同じですが、選考にあたっては一般の受験者とは別に合否を判定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※この特別選考は、他のいずれの選考とも重ねて受験することができます。 ※障害の状況により、受験時の配慮を希望する人は、願書の「受験上の配慮希望事項」欄に具体的に記入してください。受験に関わる奈良県教育委員会事務局からの連絡について、電話以外の連絡方法を希望される場合も同様に、「受験上の配慮希望事項」欄に希望する具体的な連絡方法を記入してください。 ※障害の状況等により、筆記試験や面接の実施方法、実技試験の実施方法や内容を一部変更することがあります。変更がある場合には、後日個別に奈良県教育委員会事務局から連絡します。 ※障害者手帳等については、障害の種類及び等級がわかる頁の写しを郵送（5月20日（金）の消印有効）により提出してください。また、筆記試験当日には試験監督官の指示に従って障害者手帳等の原本を提示できるよう持参してください。 ※全国障害学生支援ならネットに登録し、参加している学生（以下ならネット登録者という。）は、願書の「受験上の配慮希望事項」欄にならネット登録者であることを必ず記入してください。記入のない場合や登録者であることが確認できない場合は、一般教養試験と集団面接（討議）を免除することが出来ません。

〔3〕選考種別及び試験内容

選考種別		1次試験				2次試験		
		一般教養 100点	教科専門	実技試験	集団面接 (討議) 100点	実技試験 50点	個人面接 (模擬授業を含む) 300点	
			200点	-				
一般選考	小学校	○	○	-	○	○ (音楽・体育から選択)	○	
	小学校以外	実技なし	○	○	-	○	-	○
		実技あり	○	○	○	○	-	○
	実習助手・寄宿舎指導員	○	-	-	○	-	○ (模擬授業なし)	
特別選考	教職経験	小学校	免除	○	-	○	○ (音楽・体育から選択)	○
		小学校以外 実技なし		○	-	○	-	○
		小学校以外 実技あり		○	○	○	-	○
	小学校英語	○	○	-	○	○ (音楽・体育から選択)	○ 〔模擬授業は小学校の 外国語(英語)で行う〕	
	義務教育学校	小学校	○	○	-	○	○ (音楽・体育から選択)	○ (中学校所有免許教科での 中学校模擬授業も行う)
		中学校	○	○	-	○	-	○ (中学校受験教科での 小学校模擬授業も行う)
	中学校・高等学校 英語	○	免除	-	○	-	○	
	社会人	個人面接に替える	○	-	○	-	○	
	障害者	小学校	○(※)	○(※)	-	○(※)	○(※) (音楽・体育から選択)	○(※)
		小学校以外 実技なし	○(※)	○(※)	-	○(※)	-	○(※)
小学校以外 実技あり		○(※)	○(※)	○(※)	○(※)	-	○(※)	
実習助手・ 寄宿舎指導員		○(※)	-	-	○(※)	-	○(※) (模擬授業なし)	

○(※)においては、試験の免除や実施方法、内容の変更を行うことがあります。

- ☆ 1次のみ実技試験あり : 中学校音楽・美術・保健体育、高等学校音楽・美術・書道・保健体育
- ☆ 2次のみ実技試験あり : 小学校
- ☆ 実技試験なし : 上記以外の校種等・教科等
- ☆ 小学校の教科専門試験は、国語・社会・数学・理科・外国語(英語)の合計200点
- ★ 中学校数学・技術及び高等学校数学の個人面接(模擬授業)について

【模擬授業の内容】

各自が持参するICT関連機器を用いた模擬授業を行います。機器や接続の不具合、再生不良等により予定した画像や映像が適切に映写できない場合のために、各自が提示予定の画像等を印刷したもの(カラー印刷可)を持参してください。機器の不具合、再生不良等の場合は、持参印刷物を用いて予定していた模擬授業を行います。

模擬授業課題は他教科の受験者同様、7月15日(金)に教職員課ホームページで公開します。

【面接試験教室への設置機器】

- ・映写用機器・・・プロジェクター〔音声出力可能、入力端子はHDMIもしくはVGA(DE-15コネクタ、ミニD-Sub15ピン)]を設置します。
 - ・スクリーン・・・黒板左端に移動式ホワイトボード(マーカーによる書き込み可)を設置します。
- ※各自が使用する機器からプロジェクターに接続するための端子は、原則準備してください。Wi-Fi等の通信機能を使用した無線での機器の接続は、禁止します。なお、次の①～⑥の端子を会場に設置するので、使用しても構いません。
- ① HDMI端子 ② HDMI mini 端子 ③ HDMI micro 端子
 - ④ Lighting 端子 (iPhone・iPad用) ⑤ USB Type-C 端子
 - ⑥ VGA端子 (DE-15コネクタ、ミニD-Sub15ピン)

★ 小学校の個人面接（模擬授業）について

【模擬授業の内容】

模擬授業課題〔国語・社会・算数・理科・外国語（英語）〕の中から各自が1教科選択し、模擬授業を行います。詳しい課題内容は7月15日（金）に教職員課ホームページで公開予定です。

〔4〕出願手続について

1 ◆◆◆ 申込期間 ◆◆◆

令和4年4月28日(木) 9:00 から 令和4年5月20日(金)17:00 まで


※申込締切直前は回線が大変混雑します。また、システム管理等のため一時的に利用できない場合がありますので、日程に余裕をもって申し込んでください。

※使用されるパソコンや通信回線上の障害等が発生した場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

2 ◆◆◆ 出願方法 ◆◆◆

電子申請（インターネット）でのみ受け付けます。

※郵送及び持参による受付は行いません。

準備	<p>① 利用環境の確認 インターネットと電子メールを利用できるパソコンが必要となります。また、受験票・写真票を印刷するためのプリンターが必要となります。 ※携帯電話・スマートフォン等による申し込みは、履歴入力やメールの受け取り、受験票等の印刷等における不具合により正しく出願を完了できない場合がありますので、十分にご注意ください。 ※プリンターをお持ちでない人は、コンビニエンスストアのプリントサービスを利用するなど、各自での対応をお願いします。</p>
申込手順	<p>【受験申込】</p> <p>② 奈良県ホームページ（通常版）「電子行政サービス」 ●古都なら（電子申請・申請書ダウンロード）への接続 〔HPアドレス〕 https://www.egov-nara.jp/e-kotonara/ ※奈良県の地図が表示された場合、「奈良県への申請を行う」を選択 e古都ならQRコード→ </p> <p>③ 手続き名で「教員採用」を入力し検索 「令和5年度奈良県・大和高田市・県立大附属高公立学校教員採用候補者選考試験」を選択 利用者登録をした人：利用者IDとパスワードを入力してログイン 利用者登録をしない人：「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリック ↓ 「利用規約」を必ず読み、「同意」して進んでください。</p> <p>④ 連絡先メールアドレスを入力し、「完了する」をクリック</p> <p>⑤ 連絡先メールアドレスに返信される申込画面のURLをクリック ※迷惑メール対策等を行っている場合は、「pref-nara@s-kantan.com」からのメール受信が可能な設定に変更してください。</p> <p>⑥ 必要事項を入力後、「確認へ進む」をクリック 申込内容を確認の上、「申し込む」をクリック ※申込内容については、画面を印刷するなど、出願後に確認できるようにしてください。 ※障害等、事情により受験に際して配慮を希望する人は、「受験上の配慮希望事項」欄に希望内容を入力してください。 ※懲戒処分や分限処分などの処分歴（体罰、わいせつ行為、各種ハラスメント、飲酒運転等）や、罰金刑以上の刑罰（道路交通法違反を除く）がある場合には、その名称や期日、具体的な内容について、必ず願書の「賞罰」欄に記載してください。処分歴の秘匿や、故意による虚偽の記載があった場合には、採用候補者名簿から名前を削除します。</p> <p>⑦ 受験申込完了 「申請完了」画面（整理番号とパスワードが表示される画面）で、「一覧へ戻る」をクリック</p>

※申込完了時には、「申込完了通知」メールが返信されます。**整理番号とパスワードは受験票をプリントアウトするときが必要**となりますので、メールアドレスだけでなく、**必ず手書きで控えて**おいてください。



利用者ID		パスワード	
整理番号		パスワード	

【必要書類の送付】

次の選考区分及び要件に該当する人は、**電子申請（インターネット）**で出願した上で、**速やかに必要な提出書類を書留郵便で郵送**してください。必要書類が確認できない場合、受験票・写真票を送信することができませんので、注意してください。

選考区分	要件	提出書類
一般選考	生年月日が昭和47年4月2日～昭和58年4月1日で、 国立及び奈良県以外の公立学校の教諭、私立学校の正規教員	在職証明書 A4判 様式自由 職名・在職期間 が明記されたもの
教職経験特別選考	国立及び奈良県以外の公立学校の現職教諭、私立学校の正規の現職教員	
中高英語特別選考		英語資格に係る実施団体が発行する証明書の写し（A4判）
小英語特別選考	中学校外国語（英語） 又は 高等学校外国語（英語） の教諭普通免許状を所有	該当する所有免許状の写し（取得見込の場合は、取得後速やかに提出する。） 英語資格に係る実施団体が発行する証明書の写し（A4判）
義務教育学校特別選考	小学校と該当教科の中学校 の教諭普通免許状を所有	該当する所有免許状の写し（取得見込の場合は、取得後速やかに提出する。）
社会人特別選考		自己推薦文 （A4判） 様式自由 2000字以内
障害者特別選考		障害者手帳等の障害の種類及び等級がわかる頁の写し

<郵送先> 〒630-8502 奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係（住所不要）
※封筒の表面に「**出願関係書類在中**」と朱書きする。

【受験票・写真票の交付】

⑧ **連絡先メールアドレスに受験票・写真票を添付したメールを送信**

6月1日(水)頃送信予定

※6月3日(金)までに受験票・写真票を添付したメールが届かない場合は、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。

⑨ **自分の整理番号とパスワードを入力し、受験票・写真票をダウンロードし、印刷**

【写真票の郵送について】

⑩ **写真を貼り付けた写真票（※）を折らずに角3封筒（216mm×277mm）に入れ、6月10日(金)必着で教職員課定数管理係宛てに書留郵便で郵送**してください。

※写真票の写真は、申込日前3か月以内に撮影したもので「縦4cm、横3cm、上半身、脱帽、正面向き」のもの（**写真画像が加工されたものは使用不可**）に限ります。また、写真の裏面には、氏名、受験校種等・教科等を記載してください。

※**受験票にも、写真票に貼り付けた写真と同じものを貼り、1次試験当日に必ず持参**してください。

3 ◆◆◆ 出願手続の際の注意事項 ◆◆◆

- (1) 出願内容等の取り扱い
出願受付段階では、個々の全ての受験資格要件を確認することはできません。後日、受験資格要件を満たしていないことや、虚偽の記載があることが判明した時点で失格となることがありますので、各自で十分確認し、出願してください。
- (2) 出願内容に対する確認
出願内容について確認したいことがある場合には、奈良県教育委員会事務局教職員課 (0742-27-9852) より電話で連絡する場合があります。特に携帯電話などで着信拒否設定がされている場合には、連絡が取れるように設定してください。
連絡が取れない場合や指定する期日までに修正に応じない場合等には、理由の如何を問わず、出願が無かったものとして取り扱う場合があります。
- (3) 重複出願
同一人物から複数の出願が行われた場合（重複出願）は、出願の全てを無効とします。いずれの出願についても一切受理しません。ただし、出願期間内（令和4年5月20日（金）17:00まで）であれば、不要な出願を取り下げることが可能です。申請画面から不要な出願は取り下げてください。もし、取り下げの処理ができない場合は、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。出願期間締切後は、理由の如何を問わず、出願を取り下げることができません。
- (4) 受験が認められない場合でも、提出された書類は返却しません。

〔5〕試験日程及び内容等

1 ◆◆◆ 1次試験について ◆◆◆

1 試験日程について

		一般選考			教職特別選考		小英語特別選考	義務教育学校特別選考	中高英語特別選考	社会人特別選考	障害者特別選考	配点	
		小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)	実習助手・ 寄宿舎 指導員	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)							
1 次 試 験	6月25日(土)	試験説明 開始 8:50 試験開始 9:15	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>			一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	個人面接 (午後実施と なる場合もあ ります)	一般教養 <マークシート> (※1)	100点
		試験説明 開始 10:45 試験開始 11:10	教科専門	教科専門		教科専門 (※2)	教科専門 (※2)	教科専門	教科専門		教科専門	教科専門 (※2)	200点 (実技有) 150点
	6月26日(日)	実技試験 開始9:00		実技試験			実技試験					実技試験 (中高実技有 教科の場合)	100点
	7月9日(土) ～10日(日) の指定された 日時	全日	集団面接(討議)									集団面接 (討議) (※1)	100点

- 6月1日(水) 11:00頃 に 教職員課ホームページ で、各校種・教科等ごとの筆記試験及び実技試験の会場（県立高等学校）と集合時刻等をお知らせする予定です。
- 各受験者の集団面接の各校種・教科等ごとの実施予定日は6月中旬頃、具体的な面接開始時刻は、7月4日(月) 11:00頃 に 教職員課ホームページ でお知らせする予定です。

(※1) ならネット登録者は、1次試験の一般教養試験と集団面接(討議)が免除となります。

(※2) 教職経験特別選考受験者及びならネット登録者は、一般教養試験が免除されるため、6月25日(土)の日程は下記のとおりです。

受付開始 午前10時00分(会場の都合上、午前10時00分より早く試験会場には来ないでください。)
教科専門試験説明開始 午前10時45分
教科専門試験開始 午前11時10分 ㊟試験開始後20分までに試験会場に入室しなかった場合は、受験できません。

2 試験内容について

試験内容	実施方法	出題内容等
一般教養	マークシート	教職教養と時事問題を出題し、マークシートで解答します。
教科専門	マークシート 筆記	<p>全ての校種、教科においてマークシートで解答する問題があります。</p> <p>小学校の英語、中学校及び高等学校の外国語（英語）は、リスニング問題を含みます。</p> <p>高等学校地理歴史及び理科は、全ての領域の内容を出題範囲とする共通問題（全員解答）と選択問題（2領域を選択し、それぞれ解答）を出題します。</p> <p>※選択問題・・・地理歴史は世界史、日本史、地理から2領域を選択する。</p> <p>理科は出願時に選択した領域を含め、物理、化学、生物から2領域を選択する。</p>

3 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
中学校 高等学校	音楽	<p>《創作を含む新曲視奏》 予見時間内に楽譜の指定部分の旋律を創作し、アルトリコーダーで演奏します。 ※アルトリコーダー、筆記用具は各自持参してください。 ※楽譜に書き込んだ内容も採点に含みます。</p> <p>《弾き歌い》 下記の2曲から、当日指定する曲を指定する調に移調し、ピアノ伴奏を付けて主旋律を歌唱します。（暗譜） ①「荒城の月」 土井 晩翠 作詞 / 滝 廉太郎 作曲 ②「花」 武島 羽衣 作詞 / 滝 廉太郎 作曲</p> <p>《聴音》 ※和声聴音を含みます。</p>
中学校 高等学校	美術	<p>《鉛筆による素描》 《水彩絵の具による表現》 素描に使用する用具、及び水彩絵の具の表現に必要な道具、画板を持参してください。</p>
高等学校	書道	<p>《毛筆による漢字・仮名作品の制作》 書道用具を持参してください。</p>
中学校 高等学校	保健 体育	<p>球技（ゴール型：バスケットボール）、ダンス（現代的なリズムのダンス）、水泳（背泳ぎ、平泳ぎ、クロール）、陸上競技（ハードル走） ※運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。</p>

4 1次試験受験当日の持参物について

(1) 受験票

(2) 加点申請をした人は、申請に必要な書類の写し（A4判、それぞれの書類の右下に受験番号を記入）

(3) 筆記用具（鉛筆等）、消しゴム、上履き、靴入れ、実技試験に必要なもの

※一般教養試験のほか、教科専門試験においてもマークシート形式で解答する問題があります。

※集団面接時にも筆記用具や上履きは必要です。

(4) **結果通知用封筒1通**（長3：120mm×235mmの定形のり付き封筒に**94円切手**を貼り、宛先（受験者住所及び氏名）を記入し、封筒**表面右下**には**受験番号**も記入してください。

2 ◆◆◆ 2次試験について ◆◆◆

1 試験日程について

選考種別ごとに下記のような日程で行います。

	小学校	小学校 英語 特別選考	小学校 義務教育学校 特別選考	小学校 配点	中学校 〔数学・理科・ 外国語(英語)〕 義務教育学校 特別選考	中学校 高等学校 (実技無) 右記以外の教科	中学校 高等学校 (実技有) 中:音楽・美術 ・保健体育 高:音楽・美術 ・書道 ・保健体育	特別支援学 校 養護教諭 栄養教諭	小学校 以外の配点	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員 配点
8月 11日 (木)	実技試験 音楽・体育			50点							
2 次 試 験	個人面接 【模擬授業 を含む】	個人面接 【模擬授業 を含む】	個人面接 【模擬授業 を含む】	300点	個人面接 【模擬授業 を含む】 受験校種教科の 模擬授業と 小学校課題のうち 受験教科について の模擬授業 を両方向う ※中学校外国語(英 語)受験者は、英語に よる質問があります。	個人面接 【模擬授業 を含む】 ※中学校及び 高等学校 外国語(英語) 受験者は、 英語による質問 があります。	個人面接 【模擬授業を含む】		個人面接	300点	300点
<p>○ 模擬授業の課題は、7月15日(金)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。</p> <p>○ 上記以外の2次試験に関わる内容（試験会場〈県立高等学校〉、実技試験の班編制及び個人面接の日時等）は、8月4日(木)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。</p>											


2 実技試験について

小学校受験者は、音楽又は体育実技のいずれかを各自が出願時に選択し、実技を行います。

校種等	教科等	課題及び持参物等
小学校	音楽	《弾き歌い》 第4学年の共通教材「まきばの朝」に伴奏を付けて、主旋律を歌唱します。(暗譜) ※使用する楽器は電子ピアノ(88鍵、ペダル付)です。
	体育	器械運動(マット運動)、 ボール運動(ゴール型)及び走・跳の運動(小型ハードル走等) ※運動着、体育館用運動靴を持参してください。

〔6〕受験時の注意事項

- (1) 感染症の感染拡大防止のため、試験会場では必ずマスクを着用してください。また、体調不良の場合は、受験を控えてください。
- (2) 試験場への**自動車、二輪車、自転車の乗り入れ及び周辺道路上、コンビニ等周辺施設への駐車は厳禁**です。また、自動車やタクシーでの**送迎も禁止**します。
- (3) 障害等があり、試験会場への自動車等の乗り入れや受験に際して配慮を希望する人は、「受験上の配慮希望事項」欄に具体的に記入してください。(記入した内容により、事前に面談を実施する場合があります。実施する場合には後日連絡します。)

- (4) 試験を欠席した時点で辞退として取り扱いますので、欠席連絡は不要です。筆記試験においては**試験開始後20分までに試験会場教室に入室しなかった場合**、また面接及び実技試験においては**集合時刻までに集合場所にいない場合には、欠席とみなします**。
- (5) **受験者が試験日時の希望や変更を申し出ることはできません**。また、受験すべき試験等を1つでも受験しなかった場合は、その後に実施する試験等を受験することはできません。
- (6) 試験会場への電話等での問い合わせについては、一切受け付けません。
- (7) 不正行為があった場合は、以後の試験を受験することはできません。
- (8) 試験場の敷地内においては、ICレコーダーやスマートフォン、携帯電話、タブレット端末等、録音・録画・通信・通話のできる電子機器の使用を禁止します。また、電卓等の計算機やスマートウォッチ、計算機能のついた時計の使用はできません。**試験中に身につけていた場合には、失格となる不正行為とみなし、以後の試験を受験することはできません**。
- (9) 試験会場敷地内は全面禁煙です。
- (10) 暑さ対策のため、**上着・ネクタイの着用は必要ありません**。
- (11) **今後のお知らせは、奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページに掲載**しますので、注意深く確認してください。
 【HPアドレス】 <https://www.pref.nara.jp/1695.htm>
- 教職員課QRコード→ 
- (12) 台風などの非常災害等により、やむを得ず**選考日程等を変更する場合は、奈良県教育委員会事務局教職員課のホームページで随時お知らせ**します。各自、教職員課ホームページを確認の上、対応してください。

〔7〕 選考内容及び結果発表について

1 選考内容

		評 価 の 内 容	選考基準
1次試験	一般教養	○教職教養・時事問題に関して児童・生徒を指導する上で必要な知識や理解及び教員として求められる資質能力を問う。	○全ての試験及び加点の合計点を基に総合的に判定する。
	筆記	○各校種・教科において児童・生徒を指導する上で必要な教科専門の力量があるかを問う。	
1次試験 実技	中・高音楽	《創作を含む新曲視奏》 旋律の創作と読譜、アルトリコーダー演奏の技能を問う。 《弾き歌い》 ピアノによる弾き歌いにより、歌唱指導に関して必要な技能を問う。 《聴音》 リズム、旋律、和声を聴き取り、記譜する技能を問う。	○各試験には、それぞれ合格基準があり、合計得点が上位であっても基準に達しないものがある場合は不合格となる。
	中・高美術	○鉛筆素描及び水彩絵の具による作品から、美術の指導に関して必要な表現の技能を問う。	
	高書道	○毛筆を用いた作品から、書道の指導に関して必要な表現の技能を問う。	
	中・高保健体育	○中・高等学校で指導する各領域（種目）の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	

1次試験 面接	集団面接 (討議)	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい能力・適性をもった人物を選考する。 ○集団面接(討議)では集団の中で発揮される資質や能力を評価する。	
2次試験 実技	小学校 音楽	○小学校の音楽授業において指導する歌唱及び器楽の基本的な技能を問う。	○受験した試験の合計得点を基に総合的に判定する。
	小学校 体育	○小学校の体育授業において指導する主な領域(種目)の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	
2次試験 面接	模擬授業	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい資質・能力・適性をもった人物を選考する。 ○児童・生徒を引きつける魅力と授業力に優れた人物を選考する。	
	個人面接	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい資質・能力・適性をもった人物を選考する。 ○自立した社会人としての豊かな人間性、教育者としての識見、資質・適性等、総合的に優れた人物を選考する。	

〈面接に関する評価の観点については、課題等の発表時にホームページ上で示します。〉

2 結果発表

1次試験の結果は8月2日(火)10:00頃、2次試験の結果は9月9日(金)10:00頃に教職員課ホームページに掲載し、また、それぞれ本人宛にも通知します。ただし、電話等での問い合わせに応じることはできません。

1次試験の不合格者及び2次試験の合格者・不合格者には、総合得点と順位を結果通知書に記載します。

3 合格後の手続

社会人を対象とした特別選考受験者で2次試験に合格した場合は、**在職・勤務証明書等(A4判、様式自由)を提出**してください。また、特別免許状の授与を受けることが必要です。

4 合格通知後であっても、1次試験及び2次試験で不正が発覚した場合、合格を取り消します。

5 奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿への登載について

奈良県では、地方公務員の育児休業等に関する法律、奈良県職員の育児休業等に関する条例、奈良県職員の育児休業等に関する規則、奈良県職員の配偶者同行休業に関する条例及び、奈良県職員の配偶者同行休業に関する規則の規定に基づき、奈良県公立学校教職員(任期付)採用候補者選考試験合格者を、3年間を限度として「奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿」に登載しています。登載者の中から、育児休業、育児短時間勤務及び配偶者同行休業をする職員の当該承認期間に応じ、任期付教職員として採用しています。

令和5年度奈良県・大和高田市・県立大附属高公立学校教員採用候補者選考試験の1次試験合格者で、「奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿」への名簿登載の希望者については、奈良県公立学校教職員(任期付)採用候補者選考試験(令和5年1月実施予定)を免除し、令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間、奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿に登載します。

希望される場合には、出願時に任期付候補者名簿登載希望欄に「希望する」としてください。

ただし、名簿登載者のすべてが任期付教職員として採用されるとは限りません。また、名簿登載者であっても年度途中の採用となる場合や臨時的任用教職員として採用する場合があります。名簿登載後であっても、令和5年4月1日現在有効な教諭普通免許状が所有できていない場合には採用されません。

〔8〕名簿登載及び採用についての注意事項

- (1) この採用試験の合格者は、所定の手続きを経て、令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者名簿に1年間登載され、採用内定後、原則として令和5年4月1日に採用されます。採用については欠員状況に応じて名簿登載者の中から順次採用しますが、名簿登載された人全員が採用されるとは限りません。また、奈良県教育委員会の指定する健康診断を受診し、適当と認められないときには採用を検討することがあります。
- (2) 採用とは、地方公務員法第22条に基づく条件付採用であり、教員として1年間（養護教諭及び栄養教諭、実習助手は6月間）を勤務し、その間、職務を良好な成績で遂行したときに初めて正式採用となります。
- (3) 名簿登載期間中に次の事項に該当した場合には、合格を取り消し、採用候補者名簿からも削除します。
 - ・ **3頁〔2〕受験資格の要件を満たさないことが判明した場合**
 - ・ **願書に虚偽の記載**があったり、教員としてふさわしくない事実が明らかになった場合
- (4) ならネット登録者については、登録後の取組が不十分である場合は受験資格がないものと見なし、失格とします。

〔9〕名簿登載期間延長による採用猶予制度

1 大学院在学・進学等に対する特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程又は教職大学院（以下「大学院等」という。）に、令和4年度に修学中の人は令和6年4月1日まで、令和5年度から修学する人は令和7年4月1日まで、名簿登載期間を延長します。

ただし、名簿登載期間の延長には、次の条件を満たす必要があります。また、延長期間内に休学の期間を含めることはできません。

- (1) 令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、**令和4年12月22日（木）（必着）**までに、次の書類を奈良県教育委員会事務局教職員課へ郵送すること。
 - ・ 採用猶予申請書（合格発表後に教職員課ホームページに掲載）
 - ・ 大学院等に修学している（する）ことを証明する書類
- (2) 猶予期間終了までに、大学院修士課程を修了し、令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した校種・教科等の専修免許状を取得すること。

2 奈良教育大学大学院専門職学位課程（教職大学院）へ次のA、Bの制度を用いて進学する場合の特例

A 7月実施の大学院専門職学位課程入学試験で合格し、入学手続きが完了した令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験1次合格者に対し、15点を上限に2次試験で加点します。ただし、加点には大学院入学試験合格通知の写しを奈良県教育委員会事務局教職員課まで提出（**令和4年8月5日（金）必着**）し、大学院入学許可書の写しを**2次試験の個人面接当日に提出**することが必要です。

令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者選考2次試験に合格した場合には、令和6年4月1日まで、名簿登載期間を延長します。

B 令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験に合格し、9月及び11月実施の大学院専門職学位課程一般入試を受験して合格した大学院進学予定者は、令和6年4月1日まで、名簿登載期間を延長します。

ただし、**A、B**それぞれの特例による名簿登載期間の延長には、次の条件を満たす必要があります。また、延長期間内に休学の期間を含めることはできません。

- (1) 令和5年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、**令和4年12月22日（木）（必着）**までに、次の書類を奈良県教育委員会事務局教職員課へ郵送すること。
 - ・ 採用猶予申請書（合格発表後に教職員課ホームページに掲載）
 - ・ 大学院等に修学することを証明する書類
- (2) 大学院修業年限2年のうち、1年目は大学院での学業に専念します。2年目は奈良県公立学校教員として採用され、学校で勤務しながら大学院の指導を受けます。

[10] 試験結果の開示及び過去の試験問題の閲覧等

1 試験結果の開示

試験の結果（総合得点・順位及び各試験の得点）について、奈良県個人情報保護条例に基づき、口頭による開示を請求することができます。受験者本人以外からの請求、電話やはがきによる請求では開示できません。

請求できる人	開示内容	開示期間	時間	持参物	開示場所
1次試験 不合格者	各試験の点数 総合得点 順位	1次試験 結果発表日 から1か月間	開庁日の 午前9時から 午後5時まで 〔結果発表日は 午前10時15分から〕	受験票または、顔 写真のある身分証 明書（運転免許証 ・学生証・マイナ ナンバーカード等）	奈良県教育委員会 事務局教職員課 （奈良県庁東棟2階） 奈良市登大路町30 電話0742-27-9852
2次試験 受験者	各試験の点数 総合得点 順位	2次試験 結果発表日 から1か月間			

2 過去の試験問題の閲覧等

平成30年度から令和4年度の1次試験筆記試験（一般教養試験、教科専門試験）の問題及び解答、面接試験（集団面接討議テーマ、模擬授業課題）は、奈良県庁東棟1階県政情報センター（0742-27-8348）で閲覧及びコピー（有料：1枚10円）することができます。

利用時間は、土・日・祝日及び年末年始の休日を除く開庁日の午前9時から午後5時までです。

※ なお、著作権許諾の関係で、一部閲覧できない箇所があります。

[11] 加点申請

- 次のA～Jに該当する人については、「**加点申請**」することにより**1次試験に限り加点**します。
障害者特別選考（ならネット登録者は除く。）は加点の対象となりますが、1次試験が一部免除となる**教職経験特別選考**及び**社会人特別選考**、**中・高英語特別選考**を受験する場合と、**ならネット登録者**には、**加点はありません**。

※ A～Fに限り、令和5年3月31日までに取得見込の人を含みます。

- 加点区分A～Jにおいて、異なる区分については複数加点申請することはできますが、同一区分内では複数の加点申請を行うことはできません。
- 加点申請は、出願時、①～⑱の「**加点申請番号**」を選択して申請してください。
- 加点申請した人は、**区分表に示された提出物を6月25日(土)に試験会場に持参**してください。
- 加点区分A～Fを取得見込で採用試験に合格した人は、取得後に必ず免許状等のコピーを奈良県教育委員会事務局教職員課まで持参してください。（1次試験受験時には、教諭普通免許状の取得見込を証明する書類の提出は必要ありません。）

必要な証明書類を提出しない場合や、取得見込で受験し、令和5年3月31日までに取得できない、又は取得を証明できなかった場合、加点が無効となり、採用内定を取り消すことがあります。

区分	受験する校種等 (教科等)	選考 種別	加点対象となる内容	加点 得点	申請 番号	提出物
A	小学校	一般選考	小学校及び中学校「国語」「社会」「数学」「理科」「外国語(英語)」「保健体育」のいずれかの教諭普通免許状を共に所有	6点	①	願書の加点申請欄 で申請した免許状等 のコピー 小学校 教諭普通免許状 中学校 教諭普通免許状 高等学校 教諭普通免許状 特別支援学校 教諭普通免許状 司書教諭講習 修了証書
			又は 小学校及び中学校「音楽」「美術」「技術」「家庭」の いずれかの教諭普通免許状を共に所有	10点	②	
		小英語 特別選考	小学校及び外国語(英語)以外の中学校教諭普通免許状を共に所有	6点	③	
			又は 小学校及び外国語(英語)の中学校教諭普通免許状を共に所有	10点	④	
		義務教育学校 特別選考	小学校及び中学校「音楽」「美術」「技術」「家庭」の いずれかの教諭普通免許状を共に所有	20点	⑤	
B	中学校	一般選考	次のいずれかに該当 ・小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有 ・「音楽」「美術」「技術」「家庭」を含む 中学校教諭普通免許状を複数所有	6点	⑥	
		義務教育学校 特別選考	中学校「数学」「理科」「外国語(英語)」のいずれか及び 小学校の教諭普通免許状を共に所有	16点	⑦	
C	中学校	一般選考 義務教育学校 特別選考	司書教諭の資格(文科省発行の修了証書)を所有	6点	⑧	
D	小学校 中学校	一般選考 小英語 特別選考 義務教育学校 特別選考	受験する校種、教科等の教諭普通免許状と 「特別支援学校」の教諭普通免許状を所有	6点	⑨	
E	高等学校	一般選考	受験する教科等の高等学校教諭普通免許状と 「情報」の高等学校教諭普通免許状を共に所有	6点	⑩	
F	高等学校 (地理歴史)	一般選考	「公民」の高等学校教諭普通免許状を所有	6点	⑪	
G	高等学校 (家庭)	一般選考	次のいずれかの資格を所有 管理栄養士、調理師、製菓衛生師	6点	⑫	管理栄養士免許状 調理師免許状 製菓衛生師免許状
H	高等学校 (福祉)	一般選考	「介護福祉士」の資格を所有	6点	⑬	介護福祉士登録証
I	小学校	一般選考	次のいずれかの資格を取得 ・実用英語技能検定(日本英語検定協会) 準1級以上 ・TOEFL(国際教育交換協議会)PBT550点以上 ・ " CBT213点以上 ・ " iBT 80点以上 ・TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会) 730点以上(公開テストに限る)	6点	⑭	実施団体が発行する 資格証明書のコピー
		小英語 特別選考		10点	⑮	
	中学校 【外国語(英語)】 高等学校 【外国語(英語)】	義務教育学校 特別選考 【外国語(英語) 出願者】		⑯		
J	全校種等 教科等	一般選考 小英語 特別選考 義務教育学校 特別選考	次のいずれかの資格を所有 臨床心理士、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士	6点	⑰	資格証明書のコピー

※表中の校種・教科や選考種別に、障害者特別選考を重ねて受験する場合についても、同様に加点を申請することができます。
※教職経験特別選考および社会人特別選考、中・高英語特別選考を受験する場合と、ならネット登録者には、加点はありません。

< 問い合わせ先・郵送先 (住所不要) >
〒630-8502 奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係
TEL 0742-27-9852 (直通)

